6月

図書室だより

館林市立第一小学校図書館
2025年6月号

図書委員(としょいいん)が かみしばいの 読(よ)み聞(き)かせをしました

4月23日の「子(こ)ども読書(どくしょ)の日(ひ)」にちなみ図書委員のみなさんが、
1年生(ねんせい)に交通安全(こうつうあんぜん)がテーマのかみしばいの読み聞かせをしました。

1年1組(ねん くみ)

「こぎつねまちへいく」

「うっかりうさぎとたしかめカメさん」

1年2組(ねん くみ)

1年3組(ねん くみ)

「かいじゅうガオーに
きをつけろ！」

図書委員の感想
- 緊張(きんちょう)しました。・楽(たの)しかった！
- 1年生の反応(はんのう)があってよかった。

1年生の声
- 楽しかった！うれしかった！
- おもしろかったから、かりてみたい。

先生方(せんせいがた)より
- じょうずに読めていました。
- テーマも1年生に合っていてよかったです。

えほんで学ぼう！SDGs　11 住み続けられるまちづくりを

SDGsとは『私たちの未来を良くするための世界共通の目標』です。このコーナーでは、SDGsがめざす17のゴールにそった絵本を紹介します。

環境を守りつつ、すべての人にインフラを提供する
仕組みづくりが必要です。

『ちいさいおうち』（文・絵：バージニア・リー・バートン）

そのちいさいおうちは、静かな田園風景が広がる丘の上に建っています。まわりではどんどん土地開発が進みちいさいおうちはビルの谷間にうもれてしまいます。

『希望の牧場』（作：森絵都）

福島原発事故で汚染された土地に残り、殺処分されるしかない牛たちの世話を続けている牛飼いの話です。

参考文献『えほんで学ぶSDGs』(2022年　平凡社)

ことばのこまど

「先生、きのう、家の人と、映画を見に行ったんです。
めっちゃすごくて、泣きそうでした！」

ことばを知ると世界が広がる!?

「おお、それはよかったね。涙が出そうになるほど感動したんだね。
『むねがいっぱいになった』とか、『じいんとした』
『ぐっと来た』のように表現してもいいね。」

==「感動する」をあらわすことば==

心にひびく　われをわすれる　感激する　感きわまる

『言葉のたから箱①気持ちをあらわす言葉』（森山卓郎 2023年岩崎書店）より